

GRI Standards 対照表 102-55

本データブックはGRI サステナビリティ・レポート・スタンダードを参照しています。

「サステナビリティレポート2022での該当箇所」をクリックすると、該当ページを表示します。

一般開示事項

100: 共通スタンダード			
GRI 102: 一般開示事項 2016			
1. 組織のプロフィール			サステナビリティレポート2022での該当箇所
	102-1	組織の名称	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-2	活動、ブランド、製品、サービス	●花王グループの事業分野(レポート外) —
	102-3	本社の所在地	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-4	事業所の所在地	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-5	所有形態および法人格	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-6	参入市場	●花王グループ会社一覧(レポート外) —
	102-7	組織の規模	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	●人財開発: 体制 P191 ●人財開発: 人財データ P201 ●受容性と多様性のある職場: 人財データ P219
	102-9	サプライチェーン	— —
	102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	— —
	102-11	予防原則または予防的アプローチ	●責任ある化学物質管理: 社会的課題と花王が提供する価値 P244 ●責任ある化学物質管理: 中長期目標と実績 P248 ●責任ある化学物質管理: 化学物質総合管理システム P250 ●情報セキュリティ: 社会的課題と花王が提供する価値 P292 ●保安防災: 方針 P338 ●保安防災: 大規模災害に備えた緊急事態対応訓練 P341 ●保安防災: 保安・防災の強化 P342
	102-12	外部イニシアティブ	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: SDGs への貢献 P28 ●各報告の「貢献するSDGs」 ●責任ある原材料調達: 花王ベンダーサミット P91 ●脱炭素: ステークホルダーとの協働/エンゲージメント P97 ●脱炭素: 原材料購入における取り組み P104 ●脱炭素: ステークホルダーとの主な協働事例 P111 ●水保全: 原材料購入における取り組み P137 ●水保全: 中国清潔・節水全国運動—節水キャンペーン10年連続実施 P139 ●受容性と多様性のある職場: ステークホルダーとの協働/エンゲージメント P205 ●生物多様性: 社会的課題と花王が提供する価値 P316
	102-13	団体の会員資格	●より安全でより健康な製品: 業界活動/コミュニケーション(日本化粧品工業連合会、日本石鹸洗剤工業会、日本化学工業協会) P58 ●責任ある原材料調達: ステークホルダーとの協働/エンゲージメント(SUSTAIN、JaSPON) P85 ●租税戦略: 一般社団法人 日本化学工業協会との協働 P313 ●生物多様性: 国際的な取り決めの遵守 P326

GRI Standards 対照表 102-55

100: 共通スタンダード

GRI 102: 一般開示事項 2016

2. 戦略		サステナビリティレポート2022での該当箇所		
	102-14	上級意思決定者の声明	<ul style="list-style-type: none"> ● トップメッセージ ● ESG部門統括メッセージ 	P3 P7
	102-15	重要なインパクト、リスク、機会	<ul style="list-style-type: none"> ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略-: Kirei Lifestyleの実現による事業成長 ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略-: 中期経営計画「K25」と価値創造モデル ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略-: 2021年の実績 ● 新型コロナウイルス感染症への対応 ● 各報告の「社会的課題と花王が提供する価値」 ● 責任ある化学物質管理: 化学物質総合管理システム ● リスクと危機の管理: 体制 ● リスクと危機の管理: 中長期目標と実績 ● 知的財産: 具体的な取り組み ● 保安防災: 大規模災害に備えた緊急事態対応訓練 	P10 P13 P26 P32 P250 P270 P272 P310 P341
3. 倫理と誠実性				
	102-16	価値観、理念、行動基準・規範	<ul style="list-style-type: none"> ● 花王の企業理念 ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略- ● 企業理念の実践 ● 実効性のあるコーポレートガバナンス: 社会的課題と花王が提供する価値 ● 実効性のあるコーポレートガバナンス: 方針 	P8 P9 P35 P155 P156
	102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	<ul style="list-style-type: none"> ● 実効性のあるコーポレートガバナンス: 体制 	P157
4. ガバナンス				
	102-18	ガバナンス構造	<ul style="list-style-type: none"> ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略-: ESGガバナンス体制 ● コーポレート・ガバナンス: 基本的な考え方 	P16 P255
	102-19	権限移譲	<ul style="list-style-type: none"> ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略-: ESGガバナンス体制 	P16
	102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	<ul style="list-style-type: none"> ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略-: ESGガバナンス体制 ● 責任ある原材料調達: 体制 ● 脱炭素: 体制 ● 水保全: 体制 ● 実効性のあるコーポレートガバナンス: 体制 ● 人権の尊重: 体制 ● 人財開発: 体制 ● 責任ある化学物質管理: 体制 ● リスクと危機の管理: 体制 ● レスポンシブル・ケア活動: 体制 ● 品質保証: 体制 ● 情報セキュリティ: 体制 ● 戦略的デジタル・トランスフォーメーション(DX): 体制 ● 知的財産: 体制 ● 保安防災: 体制 	P16 P85 P98 P133 P157 P179 P191 P247 P270 P276 P287 P294 P302 P308 P339
	102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	<ul style="list-style-type: none"> ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略-: ESGガバナンス体制 	P16
	102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	<ul style="list-style-type: none"> ● コーポレート・ガバナンス: コーポレート・ガバナンス体制 ● コーポレート・ガバナンス: スキルマトリックスと所属機関 	P255 P258

GRI Standards 対照表 102-55

100: 共通スタンダード

GRI 102: 一般開示事項 2016

4. ガバナンス	サステナビリティレポート2022での該当箇所		
102-23	最高ガバナンス機関の議長	●コーポレート・ガバナンス: コーポレート・ガバナンス体制	P255
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	●コーポレート・ガバナンス: コーポレート・ガバナンス体制	P255
102-25	利益相反	—	—
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: ESG ガバナンス体制 ●コーポレート・ガバナンス: コーポレート・ガバナンス体制 ●コーポレート・ガバナンス: 取締役会 ●コーポレート・ガバナンス: 監査役会	P16 P255 P260 P262
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: 各組織体の役割、構成、開催頻度	P17
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	●コーポレート・ガバナンス: 2021年度の活動および実効性評価	P263
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: ESG ガバナンス体制 ●リスクと危機の管理: 体制	P16 P270
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	●リスクと危機の管理: 方針 ●リスクと危機の管理: 体制 ●リスクと危機の管理: 2021年の実績	P269 P270 P273
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: ESG ガバナンス体制	P16
102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	—	—
102-33	重大な懸念事項の伝達	●リスクと危機の管理: 体制	P270
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	—	—
102-35	報酬方針	●コーポレート・ガバナンス: 役員報酬制度	P264
102-36	報酬の決定プロセス	●コーポレート・ガバナンス: 役員報酬制度	P264
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	●コーポレート・ガバナンス: 役員報酬制度	P264
102-38	年間報酬総額の比率	—	—
102-39	年間報酬総額比率の増加率	—	—

GRI Standards 対照表 102-55

100:共通スタンダード			
GRI 102: 一般開示事項 2016			
5.ステークホルダー・エンゲージメント			サステナビリティレポート2022での該当箇所
	102-40	ステークホルダー・グループのリスト	●ステークホルダー・エンゲージメント P30
	102-41	団体交渉協定	●人財開発:労働組合員の状況 P201
	102-42	ステークホルダーの特定および選定	—
	102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	<ul style="list-style-type: none"> ●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-:社員エンゲージメント P22 ●ステークホルダー・エンゲージメント P30 ●各報告の「ステークホルダーとの協働/エンゲージメント」 ●QOLの向上:ピンクリボン活動を通じて女性の活躍を支援 P43 ●清潔で美しくすこやかな習慣:清潔で美しくすこやかな習慣づくりのための教育プログラム P47 ●より安全でより健康な製品:業界活動/コミュニケーション P58 ●サステナブルなライフスタイルの推進:サステナブルライフを提案する情報発信 P66 ●サステナブルなライフスタイルの推進:ステークホルダーとの協働 P67 ●責任ある原材料調達:サプライヤーとの協働 P91 ●脱炭素:原材料購入における取り組み P104 ●脱炭素:ステークホルダーとの主な協働事例 P111 ●ごみゼロ:具体的な取り組み P123 ●水保全:具体的な取り組み P137 ●大気および水質汚染防止:具体的な取り組み P146 ●実効性のあるコーポレートガバナンス:コンプライアンスに対する花王の知見を社外に発信・交流 P166 ●人財開発:社員との対話とエンゲージメントの向上 P199 ●社員の健康増進と安全:ステークホルダーとの協働の具体例 P233 ●責任ある化学物質管理:化学物質管理の社会実装に向け、産官学対話の場を創出 P251 ●生物多様性:他団体との連携 P329 ●生活者とのコミュニケーション:具体的な取り組み P336 ●社会貢献活動:ピンクリボンキャンペーンを通じ、がん教育を支援 P357
	102-44	提起された重要な項目および懸念	<ul style="list-style-type: none"> ●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-:ESG 外部アドバイザリーボードからのメッセージ P18 ●脱炭素:ステークホルダー・エンゲージメント P112 ●ごみゼロ:ステークホルダー・エンゲージメント P130 ●水保全:ステークホルダー・エンゲージメント P140 ●大気および水質汚染防止:ステークホルダー・エンゲージメント P149 ●実効性のあるコーポレートガバナンス:ステークホルダー・エンゲージメント P167 ●人権の尊重:ステークホルダー・エンゲージメント P187 ●人財開発:社員との対話とエンゲージメントの向上 P199 ●社員の健康増進と安全:ステークホルダー・エンゲージメント P236 ●責任ある化学物質管理:ステークホルダー・エンゲージメント P252

GRI Standards 対照表 102-55

100: 共通スタンダード

GRI 102: 一般開示事項 2016

6. 報告実務		サステナビリティレポート2022での該当箇所	
	102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	—
	102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	—
	102-47	マテリアルな項目のリスト	● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: 花王のESGコミットメントとアクション P12
	102-48	情報の再記述	—
	102-49	報告における変更	—
	102-50	報告期間	● 編集方針 P2
	102-51	前回発行した報告書の日付	● 編集方針 P2
	102-52	報告サイクル	● 編集方針 P2
	102-53	報告書に関する質問の窓口	● 裏表紙 裏表紙
	102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	— (本データブックはGRIスタンダード2016、GRI 207 租税2019、GRI303: 水と廃水2018、GRI 306: 廃棄物 2020、GRI 403: 労働安全衛生2018を参照しています)
	102-55	GRI内容索引	● GRI Standards 対照表 P382
	102-56	外部保証	● 編集方針 P2 ● 独立保証報告書 P381

GRI103: マネジメント手法 2016

	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: 中長期目標 ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: バリューチェーンを通して社会に及ぼす影響 ● 各報告のマネジメントパート ● Kirei Lifestyle Plan 中長期目標 解説 P373
	103-2	マネジメント手法とその要素	● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: 重点取り組みテーマの選定プロセス P14 ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: 中長期目標 P24 ● 各報告のマネジメントパート ● Kirei Lifestyle Plan 中長期目標 解説 P373
	103-3	マネジメント手法の評価	● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: 重点取り組みテーマの選定プロセス P14 ● Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: 中長期目標 P24 ● 各報告のマネジメントパート ● Kirei Lifestyle Plan 中長期目標 解説 P373

GRI Standards 対照表 102-55

マテリアルな項目

200: 経済に関するスタンダード				
経済パフォーマンス			サステナビリティレポート2022での該当箇所	第三者保証対象指標 (☑)
GRI 201: 経済パフォーマンス 2016	201-1	創出、分配した直接的経済価値	—	—
	201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	●脱炭素: 社会的課題と花王が提供する価値	P94
	201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	—	—
	201-4	政府から受けた資金援助	—	—
地域経済での存在感				
GRI 202: 地域経済での存在感 2016	202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率(男女別)	—	—
	202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	—	—
間接的な経済的インパクト				
GRI 203: 間接的な経済的インパクト 2016	203-1	インフラ投資および支援サービス	●社会貢献活動: 中長期目標と実績 ●社会貢献活動: 2021年の実績 ●社会貢献活動: 具体的な取り組み	P347 P348 P351 P352 P354 P364 P369
	203-2	著しい間接的な経済的インパクト	—	—
調達慣行				
GRI 204: 調達慣行 2016	204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	—	—
腐敗防止				
GRI 205: 腐敗防止 2016	205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	—	—
	205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	●実効性のあるコーポレートガバナンス: 教育と浸透 ●実効性のあるコーポレートガバナンス: コンプライアンスメッセージ	P156 P164
	205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	— (P164「コンプライアンス通報・相談窓口の運用状況と2021年の法令違反の状況」: 対象となる事例なし)	—
反競争的行為				
GRI 206: 反競争的行為 2016	206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	— (P164「コンプライアンス通報・相談窓口の運用状況と2021年の法令違反の状況」: 対象となる事例なし)	—
租税				
GRI 207: 租税 2019	207-1	税務アプローチ	●租税戦略: マネジメントパート	P312
	207-2	税務ガバナンス、管理、およびリスク管理	●租税戦略: マネジメントパート	P312
	207-3	ステークホルダーの関与と税に関する懸念の管理	●租税戦略: ステークホルダーとの協働/エンゲージメント	P313
	207-4	税管轄区域ごとの納税状況報告	●租税戦略: 事業実績と納税実績	P314
300: 環境に関するスタンダード				
原材料			サステナビリティレポート2022での該当箇所	第三者保証対象指標 (☑)
GRI 301: 原材料 2016	301-1	使用原材料の重量または体積	●製品ライフサイクルと環境負荷	P151
	301-2	使用したリサイクル材料	●サステナブルなライフスタイルの推進: PET樹脂使用ボトルに再生PET使用開始	P65
			●ごみゼロ: 2021年の実績	P120
301-3	再生利用された製品と梱包材	●ごみゼロ: 製品における取り組み/包装容器における取り組み	P124	

GRI Standards 対照表 102-55

300:環境に関するスタンダード					
エネルギー	サステナビリティレポート2022での該当箇所			第三者保証対象指標 (✓)	
GRI 302: エネルギー 2016	302-1	組織内のエネルギー消費量	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2021年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷 	P99 P101 P151	
	302-2	組織外のエネルギー消費量	—	—	
	302-3	エネルギー原単位	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2021年の実績 	P99 P101	
	302-4	エネルギー消費量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2021年の実績 ●脱炭素:生産(工場・事務所・ロジスティクスセンター)における取り組み 	P99 P101 P106	
	302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2021年の実績 	P99 P101	
水					
GRI 303: 水と廃水 2018	303-1	共有資源としての水との相互作用	<ul style="list-style-type: none"> ●水保全:社会的課題と花王が提供する価値 ●水保全:方針 ●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2021年の実績 	P131 P132 P134 P135	
	303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ●水保全:方針 ●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2021年の実績 ●大気および水質汚染防止:方針 ●大気および水質汚染防止:2021年の実績 ●大気および水質汚染防止:水質汚染防止への取り組み 	P132 P134 P135 P143 P145 P147	
	303-3	取水	<ul style="list-style-type: none"> ●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2021年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷 	P134 P135 P151	✓
	303-4	排水	<ul style="list-style-type: none"> ●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2021年の実績 ●大気および水質汚染防止:2021年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷 	P134 P135 P145 P151	✓ ✓
	303-5	水消費	<ul style="list-style-type: none"> ●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2021年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷 	P134 P135 P151	✓
生物多様性					
GRI 304: 生物多様性 2016	304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	●生物多様性:地域の生態系に配慮した事業活動	P326	
	304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	<ul style="list-style-type: none"> ●生物多様性:事業と生物多様性との関わりの把握 ●生物多様性:地域の生態系に配慮した事業活動 	P324 P326	
	304-3	生息地の保護・復元	<ul style="list-style-type: none"> ●生物多様性:地域の生態系に配慮した事業活動 ●社会貢献活動:タイ北部“FURUSATO”環境保全プロジェクト ●社会貢献活動:花王・みんなの森づくり活動 	P326 P352 P353	
	304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	—	—	

GRI Standards 対照表 102-55

300: 環境に関するスタンダード					
大気への排出			サステナビリティレポート2022での該当箇所	第三者保証 対象指標 (✓)	
GRI 305: 大気への排出 2016	305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ1)	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素: 中長期目標と実績 ●脱炭素: 2021年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷 	P99 P101 P151	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
	305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ2)	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素: 中長期目標と実績 ●脱炭素: 2021年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷 	P99 P101 P151	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
	305-3	その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ3)	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素: 中長期目標と実績 ●脱炭素: 2021年の実績 ●脱炭素: 輸送における取り組み ●脱炭素: 使用における取り組み ●脱炭素: 廃棄・リサイクルにおける取り組み ●製品ライフサイクルと環境負荷 	P99 P101 P109 P110 P111 P151	<input checked="" type="checkbox"/> (1,4,11,12) <input checked="" type="checkbox"/>
	305-4	温室効果ガス (GHG) 排出原単位	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素: 中長期目標と実績 ●脱炭素: 2021年の実績 	P99 P101	
	305-5	温室効果ガス (GHG) 排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素: 中長期目標と実績 ●脱炭素: 2021年の実績 	P99 P101	<input checked="" type="checkbox"/>
	305-6	オゾン層破壊物質 (ODS) の排出量	●脱炭素: 3. 冷媒等の温室効果ガス漏えい量の削減	P107	
	305-7	窒素酸化物 (NOx)、硫黄酸化物 (SOx)、およびその他の重大な大気排出物	<ul style="list-style-type: none"> ●大気および水質汚染防止: 2021年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷 	P145 P151	<input checked="" type="checkbox"/>
排水および廃棄物					
GRI 306: 廃棄物 2020	306-1	廃棄物の発生と廃棄物関連の重大な影響	<ul style="list-style-type: none"> ●サステナブルなライフスタイルの推進: 社会的課題と花王が提供する価値 ●ごみゼロ: 社会的課題と花王が提供する価値 ●ごみゼロ: 方針 ●ごみゼロ: 2021年の実績 	P60 P113 P114 P120	
	306-2	廃棄物関連の重大な影響の管理	<ul style="list-style-type: none"> ●サステナブルなライフスタイルの推進: 方針 ●サステナブルなライフスタイルの推進: 中長期目標と実績 ●サステナブルなライフスタイルの推進: モノづくり、製品そのものからの提案 ●パーパスドリブンなブランド: 「Kirei Lifestyle」を体現するブランド ●ごみゼロ: 方針 ●ごみゼロ: 中長期目標と実績 ●ごみゼロ: 2021年の実績 ●ごみゼロ: 具体的な取り組み 	P61 P62 P64 P75 P114 P119 P120 P123	
	306-3	発生した廃棄物	●ごみゼロ: 2021年の実績	P120	
	306-4	処分されない廃棄物	●ごみゼロ: 2021年の実績	P120	
	306-5	処分される廃棄物	—	—	
環境コンプライアンス					
GRI 307: 環境コンプライアンス 2016	307-1	環境法規制の違反	●大気および水質汚染防止: 2021年の実績	P145	
サプライヤーの環境面のアセスメント					
GRI 308: サプライヤーの環境面のアセスメント 2016	308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	—	—	
	308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	<ul style="list-style-type: none"> ●責任ある原材料調達: サプライヤーのモニタリング ●脱炭素: 原材料購入における取り組み ●ごみゼロ: “いっしょにeco”を基盤としたステークホルダーとの協働 ●水保全: 原材料購入における取り組み 	P91 P104 P128 P137	

GRI Standards 対照表 102-55

400:社会に関するスタンダード					
雇用	サステナビリティレポート2022での該当箇所			第三者保証 対象指標 (☑)	
GRI 401: 雇用 2016	401-1	従業員の新規雇用と離職	●人財開発:人財データ	P202	
	401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	—	—	
	401-3	育児休暇	●受容性と多様性のある職場:多様な働き方のための主な就業制度:育児・看護・介護関連(花王(株))/育児・看護・介護に関する就業制度の利用状況(花王(株))	P218	
労使関係					
GRI 402: 労使関係 2016	402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	—	—	
労働安全衛生					
GRI 403: 労働安全衛生 2018	403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	●社員の健康増進と安全:体制 ●レスポンシブル・ケア活動:RC 活動の標準化 ●レスポンシブル・ケア活動:環境・安全データベースなどを活用 ●保安防災:体制	P238 P278 P279 P339	
	403-2	危険性(ハザード)の特定、リスク評価、事故調査	●社員の健康増進と安全:中長期目標と実績 ●社員の健康増進と安全:労働災害発生状況/化学物質のリスクアセスメント ●社員の健康増進と安全:従業員の快適な職場環境 ●レスポンシブル・ケア活動:RC 事務局監査実施状況 ●レスポンシブル・ケア活動:国際マネジメントシステム認証状況 ●保安防災:保安・防災の強化/高圧ガスの保安	P238 P242 P243 P280 P281 P342	
	403-3	労働衛生サービス	—	—	
	403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	●社員の健康増進と安全:ステークホルダーとの協働/エンゲージメント ●社員の健康増進と安全:休業無災害表彰制度による安全意識の向上 ●社員の健康増進と安全:グローバルで安全スローガンを共有 ●レスポンシブル・ケア活動:RC 活動に関する教育	P238 P242 P243 P281	
	403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	●社員の健康増進と安全:教育と浸透 ●レスポンシブル・ケア活動:教育と浸透 ●レスポンシブル・ケア活動:RC 活動の標準化 ●レスポンシブル・ケア活動:RC 活動に関する教育 ●保安防災:教育と浸透 ●保安防災:大規模災害に備えた緊急事態対応訓練 ●保安防災:保安防災教育プログラム	P238 P276 P278 P281 P338 P341 P343	
	403-6	労働者の健康増進	●社員の健康増進と安全:社員の健康増進パート	P220	
	403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和	●脱炭素:生産(工場・事務所・ロジスティクスセンター)における取り組み:適応	P108	
	403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	—	—	
	403-9	労働関連の傷害	●社員の健康増進と安全:中長期目標と実績 ●社員の健康増進と安全:2021年の実績 ●保安防災:2021年の実績	P238 P239 P340	☑(一部データ)
	403-10	労働関連の疾病・体調不良	●社員の健康増進と安全:中長期目標と実績 ●社員の健康増進と安全:2021年の実績	P238 P239	☑(一部データ)

GRI Standards 対照表 102-55

400:社会に関するスタンダード			サステナビリティレポート2022での該当箇所		第三者保証対象指標 (Z)
研修と教育					
GRI 404: 研修と教育 2016	404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	●人財開発:人財開発投資(正規雇用の従業員1人あたり)	P201	
	404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	●Kirei Lifestyle Plan-花王のESG 戦略-:社員エンゲージメント ●各報告の「教育と浸透」 ●企業理念の実践:目標達成に向けて ●ユニバーサル プロダクト デザイン:社員のUD理解の促進 ●責任ある原材料調達:教育と浸透 ●ごみゼロ:社内でのごみゼロ意識の浸透 ●実効性のあるコーポレートガバナンス:2021年の実績 ●人財開発 ●受容性と多様性のある職場 ●品質保証:品質保証教育プログラムの強化 ●情報セキュリティ:「第28回TS・個人情報保護推進会議」を開催	P22 P38 P54 P92 P127 P161 P188 P204 P290 P300	
	404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	●人財開発:人財育成プログラム	P197	
ダイバーシティと機会均等					
GRI 405: ダイバーシティと機会均等 2016	405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	●受容性と多様性のある職場:Diversity 推進活動 ●受容性と多様性のある職場:人財データ	P210 P219	
	405-2	基本給と報酬総額の男女比	●受容性と多様性のある職場:男女の賃金差(基本給+その他現金インセンティブ 年間平均額)	P219	
非差別					
GRI 406: 非差別 2016	406-1	差別事例と実施した救済措置	—	—	
結社の自由と団体交渉					
GRI 407: 結社の自由と団体交渉 2016	407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	—	—	
児童労働					
GRI 408: 児童労働 2016	408-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—	
強制労働					
GRI 409: 強制労働 2016	409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—	
保安慣行					
GRI 410: 保安慣行 2016	410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	—	—	
先住民族の権利					
GRI 411: 先住民族の権利 2016	411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—	—	

GRI Standards 対照表 102-55

400:社会に関するスタンダード				
人権アセスメント		サステナビリティレポート2022での該当箇所	第三者保証対象指標 (Z)	
GRI 412: 人権アセスメント 2016	412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	<ul style="list-style-type: none"> ●人権の尊重:中長期目標と実績 ●人権の尊重:2021年の実績 ●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス 	P180 P181 P184
	412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	<ul style="list-style-type: none"> ●人権の尊重:中長期目標と実績 ●人権の尊重:2021年の実績 ●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス ●人権の尊重:教育・浸透 	P180 P181 P184 P185
	412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約	<ul style="list-style-type: none"> ●人権の尊重:中長期目標と実績 ●人権の尊重:2021年の実績 ●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス 	P180 P181 P184
地域コミュニティ				
GRI 413: 地域コミュニティ 2016	413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	<ul style="list-style-type: none"> ●責任ある化学物質管理:ステークホルダーとの協働/エンゲージメント ●社会貢献活動:中国節水キャンペーン ●社会貢献活動:教材提供による学校教育支援 ●社会貢献活動:工場・ミュージアム見学を通じた学校教育支援 	P245 P352 P356 P366
	413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト(顕在的、潜在的)を及ぼす事業所	—	—
サプライヤーの社会面のアセスメント				
GRI 414: サプライヤーの社会面のアセスメント 2016	414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス	P184
	414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	<ul style="list-style-type: none"> ●責任ある原材料調達:サプライヤーのモニタリング ●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス 	P91 P184
公共政策				
GRI 415: 公共政策 2016	415-1	政治献金	—(P163「花王 ビジネス コンダクトガイドライン」とコンプライアンス関連規程の運用」にて政治献金を行わないことを報告)	—
顧客の安全衛生				
GRI 416: 顧客の安全衛生 2016	416-1	製品およびサービスのカテゴリに対する安全衛生インパクトの評価	<ul style="list-style-type: none"> ●ユニバーサル プロダクト デザイン:中長期目標と実績 ●ユニバーサル プロダクト デザイン:2021年の実績 ●より安全でより健康な製品:中長期目標と実績 ●より安全でより健康な製品:安全・安心な成分の使用と情報開示 ●パーパスドリブンなブランド:「Kirei Lifestyle」を体現するブランド ●暮らしを変えるイノベーション:中長期目標と実績 ●品質保証:商品ライフサイクル全般にわたる安全性の確保 ●品質保証:監査・自己点検による品質保証活動の確認 ●品質保証:生活者・顧客起点の全社品質保証活動 	P51 P52 P57 P58 P75 P79 P285 P290 P291
	416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	—(P289「品質保証」の「直近4年間のリコール状況」にて、直近4年間でリコールがない旨を報告)	—

GRI Standards 対照表 102-55

400:社会に関するスタンダード					
マーケティングとラベリング		サステナビリティレポート2022での該当箇所		第三者保証対象指標 (Z)	
GRI 417: マーケティングとラベリング 2016	417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	<ul style="list-style-type: none"> ●ユニバーサル プロダクト デザイン:中長期目標と実績 ●ユニバーサル プロダクト デザイン:2021年の実績 ●ユニバーサル プロダクト デザイン:2021年に発売した製品や発信した情報におけるユニバーサルデザイン配慮 ●より安全でより健康な製品:安全・安心な成分の使用と情報開示 ●製品ライフサイクルと環境負荷:“いっしょにeco” マーク表示製品の拡大 ●徹底した透明性:2021年の実績 ●徹底した透明性:具体的な取り組み ●生活者とのコミュニケーション:体制 ●生活者とのコミュニケーション:中長期目標と実績 ●生活者とのコミュニケーション:2021年の実績 ●社会貢献活動:情報のバリアフリー 	P51 P52 P53 P58 P152 P170 P172 P332 P333 P334 P358	
	417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	—	—	
	417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	—	—	
	顧客プライバシー				
GRI 418: 顧客プライバシー 2016	418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	—	—	
社会経済面のコンプライアンス					
GRI 419: 社会経済面のコンプライアンス 2016	419-1	社会経済分野の法規制違反	●実効性のあるコーポレートガバナンス:コンプライアンス通報・相談窓口の運用状況と2021年の法令違反の状況	P164	

ISO26000対照表

「サステナビリティレポート2022での該当箇所」をクリックすると、該当ページを表示します。

中核主題と課題	サステナビリティレポート2022での該当箇所
6.2 組織統治	● Kirei Lifestyle Plan –花王のESG 戦略– ● コーポレート・ガバナンス P9 P255
6.3 人権	● 人権の尊重 ● 花王 ビジネス コンダクト ガイドライン (BCG) (レポート外) P175 —
6.3.3 デューデリジエンス	● Kirei Lifestyle Plan –花王のESG 戦略– ● 責任ある原材料調達 ● 実効性のあるコーポレートガバナンス ● 人権の尊重 ● 社員の健康増進と安全 P9 P83 P155 P175 P220
6.3.4 人権に関する危機的状況	● 人権の尊重 ● 受容性と多様性のある職場 P175 P204
6.3.5 加担の回避	● 責任ある原材料調達 ● 人権の尊重 ● 社員の健康増進と安全 P83 P175 P220
6.3.6 苦情解決	● 実効性のあるコーポレートガバナンス ● 生活者とのコミュニケーション P155 P330
6.3.7 差別及び社会的弱者	● 社員の健康増進と安全 ● 社会貢献活動 P220 P344
6.3.8 市民的及び政治的権利	● 実効性のあるコーポレートガバナンス ● 人財開発 P155 P188
6.3.9 経済的・社会的及び文化的権利	● 実効性のあるコーポレートガバナンス ● 社員の健康増進と安全 ● 社会貢献活動 P155 P220 P344
6.3.10 労働における基本的原則及び権利	● 実効性のあるコーポレートガバナンス ● 人財開発 P155 P188

中核主題と課題	サステナビリティレポート2022での該当箇所
6.4 労働慣行	
6.4.3 雇用及び雇用関係	● 実効性のあるコーポレートガバナンス ● 人財開発 ● 受容性と多様性のある職場 ● 社員の健康増進と安全 P155 P188 P204 P220
6.4.4 労働条件及び社会的保護	● 人財開発 P188
6.4.5 社会対話	● 人財開発 P188
6.4.6 労働における安全衛生	● 社員の健康増進と安全 ● レスポンシブル・ケア活動 ● 保安防災 P220 P275 P338
6.4.7 職場における人材育成及び訓練	● 人財開発 P188
6.5 環境	
6.5.3 汚染の予防	● Kirei Lifestyle Plan –花王のESG 戦略– ● よりすこやかな地球のために ● 責任ある化学物質管理 P9 P93 P244
6.5.4 持続可能な資源の利用	● Kirei Lifestyle Plan –花王のESG 戦略– ● 責任ある原材料調達 ● よりすこやかな地球のために P9 P83 P93
6.5.5 気候変動緩和及び適応	● Kirei Lifestyle Plan –花王のESG 戦略– ● よりすこやかな地球のために P9 P93
6.5.6 環境保護・生物多様性・及び自然生息地の回復	● Kirei Lifestyle Plan –花王のESG 戦略– ● 責任ある原材料調達 ● よりすこやかな地球のために ● 生物多様性 P9 P83 P93 P316

ISO26000対照表

中核主題と課題	サステナビリティレポート2022での該当箇所	
6.6 公正な事業慣行		
6.6.3 汚職防止	<ul style="list-style-type: none"> ●実効性のあるコーポレートガバナンス ●コーポレート・ガバナンス 	P155 P255
6.6.4 責任ある政治的関与	<ul style="list-style-type: none"> ●実効性のあるコーポレートガバナンス 	P155
6.6.5 公正な競争	<ul style="list-style-type: none"> ●実効性のあるコーポレートガバナンス ●コーポレート・ガバナンス 	P155 P255
6.6.6 バリューチェーンにおける社会的責任の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●Kirei Lifestyle Plan –花王のESG 戦略– ●責任ある原材料調達 ●実効性のあるコーポレートガバナンス ●コーポレート・ガバナンス ●生活者とのコミュニケーション 	P9 P83 P155 P255 P330
6.6.7 財産権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ●実効性のあるコーポレートガバナンス ●知的財産 	P155 P306
6.7 消費者課題		
6.7.3 公正なマーケティング・事実即した偏りのない情報・及び公正な契約慣行	<ul style="list-style-type: none"> ●責任ある原材料調達 ●生活者とのコミュニケーション 	P83 P330
6.7.4 消費者の安全衛生の保護	<ul style="list-style-type: none"> ●品質保証 ●生活者とのコミュニケーション 	P284 P330
6.7.5 持続可能な消費	<ul style="list-style-type: none"> ●よりすこやかな地球のために ●ごみゼロ ●品質保証 	P93 P113 P284
6.7.6 消費者に対するサービス・支援・並びに苦情及び紛争の解決	<ul style="list-style-type: none"> ●品質保証 ●生活者とのコミュニケーション 	P284 P330
6.7.7 消費者データ保護及びプライバシー	<ul style="list-style-type: none"> ●実効性のあるコーポレートガバナンス ●情報セキュリティ 	P155 P292

中核主題と課題	サステナビリティレポート2022での該当箇所	
6.7.8 必要不可欠なサービスへのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> ●生活者とのコミュニケーション 	P330
6.7.9 教育及び意識向上	<ul style="list-style-type: none"> ●ユニバーサル プロダクト デザイン ●よりすこやかな地球のために ●品質保証 ●生活者とのコミュニケーション ●社会貢献活動 	P49 P93 P284 P330 P344
6.8 コミュニティへの参画及びコミュニティの発展		
6.8.3 コミュニティへの参画	<ul style="list-style-type: none"> ●Kirei Lifestyle Plan –花王のESG 戦略– ●快適な暮らしを自分らしく送るために ●思いやりのある選択を社会のために ●よりすこやかな地球のために ●生物多様性 	P9 P39 P59 P93 P316
6.8.4 教育及び文化	<ul style="list-style-type: none"> ●快適な暮らしを自分らしく送るために ●清潔で美しくすこやかな習慣 ●サステナブルなライフスタイルの推進 ●生物多様性 ●社会貢献活動 	P39 P45 P60 P316 P344
6.8.5 雇用創出及び技能開発	<ul style="list-style-type: none"> ●社会貢献活動 	P344
6.8.6 技術の開発及び技術へのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> ●快適な暮らしを自分らしく送るために ●思いやりのある選択を社会のために ●よりすこやかな地球のために 	P39 P59 P93
6.8.7 富及び所得の創出	<ul style="list-style-type: none"> ●快適な暮らしを自分らしく送るために ●思いやりのある選択を社会のために ●正道を歩む 	P39 P59 P154
6.8.8 健康	<ul style="list-style-type: none"> ●社員の健康増進と安全 ●社会貢献活動 	P220 P344
6.8.9 社会的投資	<ul style="list-style-type: none"> ●快適な暮らしを自分らしく送るために ●思いやりのある選択を社会のために ●よりすこやかな地球のために ●正道を歩む 	P39 P59 P93 P154

TCFD 対照表

本報告書は、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)による提言で推奨されている開示項目を参照しています。

「サステナビリティレポート2022での該当箇所」をクリックすると、該当ページを表示します。

ガバナンス

提言:気候関連のリスクおよび機会に係る組織のガバナンスを開示する。		
推奨される開示内容	サステナビリティレポート2022での該当箇所	
a) 気候関連のリスクおよび機会についての取締役会による監視体制	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:体制 ●水保全:体制 ●リスクと危機の管理:体制 	P98 P133 P270
b) 気候関連のリスクおよび機会を評価・管理する上での経営者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:体制 ●水保全:体制 ●リスクと危機の管理:体制 	P98 P133 P270

戦略

提言:気候関連のリスクおよび機会がもたらす組織のビジネス・戦略・財務計画への実際の、もしくは潜在的な影響を、そのような情報が重要な場合は開示する。		
推奨される開示内容	サステナビリティレポート2022での該当箇所	
a) 組織が識別した、短期・中期・長期の気候関連のリスクおよび機会	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:社会的課題と花王が提供する価値 ●水保全:社会的課題と花王が提供する価値 ●リスクと危機の管理:2021年の実績 	P94 P131 P273
b) 気候関連のリスクおよび機会が組織のビジネス・戦略・財務計画に及ぼす影響	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:社会的課題と花王が提供する価値 ●脱炭素:中長期目標と実績 ●水保全:社会的課題と花王が提供する価値 ●水保全:中長期目標と実績 ●リスクと危機の管理:2021年の実績 	P94 P99 P131 P134 P273
c) 2°C以下シナリオを含む、さまざまな気候関連シナリオに基づく検討を踏まえて、組織の戦略のレジリエンス	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:社会的課題と花王が提供する価値 ●水保全:社会的課題と花王が提供する価値 	P94 P131

リスク管理

提言:気候関連リスクについて、組織がどのように識別・評価・管理しているかについて開示する。		
推奨される開示内容	サステナビリティレポート2022での該当箇所	
a) 組織が気候関連リスクを識別・評価するプロセス	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:社会的課題と花王が提供する価値 ●脱炭素:体制 ●水保全:体制 ●リスクと危機の管理:方針 ●リスクと危機の管理:体制 ●リスクと危機の管理:2021年の実績 	P94 P98 P133 P269 P270 P273
b) 組織が気候関連リスクを管理するプロセス	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:体制 ●水保全:体制 ●リスクと危機の管理:方針 ●リスクと危機の管理:体制 ●リスクと危機の管理:2021年の実績 	P98 P133 P269 P270 P273
c) 組織が気候関連リスクを識別・評価・管理するプロセスが組織の総合的リスク管理にどのように統合されているか	<ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素:体制 ●水保全:体制 ●リスクと危機の管理:方針 ●リスクと危機の管理:体制 	P98 P133 P269 P270

指標と目標

提言:気候関連のリスクおよび機会を評価・管理する際に使用する指標と目標を、そのような情報が重要な場合は開示する。		
推奨される開示内容	サステナビリティレポート2022での該当箇所	
a) 組織が、自らの戦略とリスク管理プロセスに即して、気候関連のリスクおよび機会を評価する際に用いる指標	<ul style="list-style-type: none"> ●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-:中長期目標 - よりすこやかな地球のために ●脱炭素:中長期目標と実績 ●水保全:中長期目標と実績 	P25 P99 P134
b) スコープ1、スコープ2および当てはまる場合はスコープ3の温室効果ガス(GHG)排出量と、その関連リスク	<ul style="list-style-type: none"> ●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-:中長期目標 - よりすこやかな地球のために ●脱炭素:2021年の実績-スコープ1,2,3 CO₂排出量の推移 	P25 P103
c) 組織が気候関連リスクおよび機会を管理するために用いる目標、および目標に対する実績	<ul style="list-style-type: none"> ●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-:中長期目標 - よりすこやかな地球のために ●脱炭素:中長期目標と実績 ●水保全:中長期目標と実績 	P25 P99 P134